

アサヒビールから区立さくら小学校へ太陽光発電設備の贈り物

～ 太陽光発電設備 贈呈式 ～

本日、区立さくら小学校で、太陽光発電設備の寄贈をしてくれたアサヒビール株式会社への感謝状贈呈式と点灯式が行われた。

これは、アサヒビール株式会社の環境や文化財保全などに役立てるために売上の一部を寄附するプロジェクトのひとつ。平成 20 年度から始まり、都内の公立小学校へ 10 キロワットの太陽光発電設備を設置する取り組みだ。児童の環境教育実施のための実教材として有効活用し、来校者や地域住民に対して、地球環境問題改善の普及啓発を目的としている。

対象となる小学校は、同社が、東京都に小学校の選定を依頼し、選定基準をもとに候補校が選定される。さくら小学校は、21 年度に選定された 6 校のうちの一つだ(20 年度 6 校、21 年度 6 校)。21 年 12 月から現地調査が始まり、22 年 11 月に設置工事が開始された。そして、本日から太陽光発電設備が稼働開始した。

贈呈式では、アサヒビール株式会社東京統括支社北支店長奥田大作氏から同校関口純一校長へ目録が、三田一則区教育長から奥田氏へ感謝状が贈呈された。また、6 年生女子児童 2 名による代表挨拶が行われた。贈呈式後には、点灯式が行われ、6 年生児童により太陽光発電設備のスイッチが点灯された。

日 時	1 月 11 日 (火曜日) 午前 8 時 50 分～9 時 20 分	
場 所	区立さくら小学校 (長崎 6-16-1) 体育館、ロビー	
当日の様子 参加者の声 など	<p>関口純一校長は、「環境問題を考える良いきっかけをいただいた。環境学習に活かしていきましょう」と児童へ呼び掛けた。</p> <p>奥田大作同社支店長は、「学校生活に少しでも良い環境を作れる設備です。勉強など様々なことに活用してください」と話した。</p> <p>6 年生女子 2 名は、「今まで、芝生化、エコキャップ等の取り組みをしてきているが、今回太陽光設備でさらにエコ活動を進められる」「日本の太陽光発電の技術で地球の温暖化を抑えることができる。今まで以上に環境について考えようと思った」と話した。</p>	
■費用負担	<ul style="list-style-type: none"> ・設置経費…アサヒビール(株) (新エネルギー導入促進協議会の補助金を活用) ・設置に必要な状態にするまでの費用 (耐震工事、屋上防水等)、メンテナンス…豊島区 	
■さくら小の選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・立地条件…近隣に高層建物がなく、設置に適している ・校舎の状況…耐震工事、屋上防水工事が実施済み ・環境教育の取り組み…「校庭芝生に関する諸効果研究事業」に協力する等、積極的に取り組んでいる。 	
写 真 *写真はメ ールで送り ます	<p>屋上に設置された太陽光パネル</p> 	<p>昇降口に設置された画面を見て喜ぶ児童</p> 
問 合 せ	学校施設課	